



JASDAQ

平成22年 5 月10日

各 位

会 社 名 株式会社さかい  
 代 表 者 名 代表取締役社長 緒方 智  
 コード番号 7 6 2 2  
 問 合 せ 先 管理本部長 中澤 剛介  
 電 話 番 号 0 5 2 ( 9 1 0 ) 1 7 2 9

## 特別損失の計上及び平成22年 3 月期通期業績予想との差異に関するお知らせ

平成22年 3 月期第 4 四半期会計期間におきまして、特別損失の計上をすることとなりましたのでお知らせするとともに、平成22年 2 月 5 日付の当社「平成22年 3 月期 第 3 四半期決算短信（非連結）」にて発表いたしました平成22年 3 月期（平成21年 4 月 1 日～平成22年 3 月31日）通期業績予想との差異につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 特別損失の発生とその内容について

当社は、収益力及び資産効率の向上を図ることを目的に、不採算店舗の閉鎖を行うこととし、特別損失として、当該店舗の閉店に伴い発生する損失見込額を 30 百万円、当期末決算において検討いたしました減損損失額 116 百万円を計上することとし、その他、賃貸借契約の解約に伴う違約金等の損失を 19 百万円、有価証券の売却に伴う損失を 6 百万円、固定資産の除売却にかかる損失を 22 百万円、合計 196 百万円を計上することとなりました。

#### 2. 平成 22 年 3 月期通期業績予想の修正

(単位：百万円、%)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり当期純利益
前回修正予想 (A)	7,683	201	213	70	3 円 14 銭
今回修正予想 (B)	7,483	133	121	△162	△7 円 29 銭
増減額 (B - A)	△200	△68	△92	△232	—
増減率 (%)	△2.6	△33.8	△43.2	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 21 年 3 月期)	10,166	479	491	455	21 円 94 銭

#### 3. 差異が生じた理由

当社は、平成 22 年 3 月期の方針といたしまして、外食業界における一般消費者の内食志向の高まりによる外食機会が減少するなかで、「不況下においても選ばれる店舗」を目指し、商品及びサービスのブラッシュアップを図るため、低価格商品へのメニュー改定を行い、特に平成 21 年 12 月以降においては、これまで以上の販売促進活動の実施、TVCM、値引きキャンペーン等の積極的な取り組みを行ってまいりました。

しかしながら、売上高におきましては、現在の経済状況を反映し、当初予定の客単価を大きく割り込む結果、計画未達という見込みとなりました。

一方、売上原価、販売費及び一般管理費については、人件費をはじめとする管理可能コストの削減に努めてまいりましたが、営業利益、経常利益ともに通期業績予想を下回る見通しとなりました。

この結果、通期における売上高につきましては7,483百万円、営業利益133百万円、経常利益121百万円、当期純損失△162百万円の見通しとなり、通期の業績予想に差異が生じることとなりましたのでお知らせいたします。

以上